

# 熊野（くまの）漁港（鹿児島県中種子町）（第4種）

## ■地区の概要

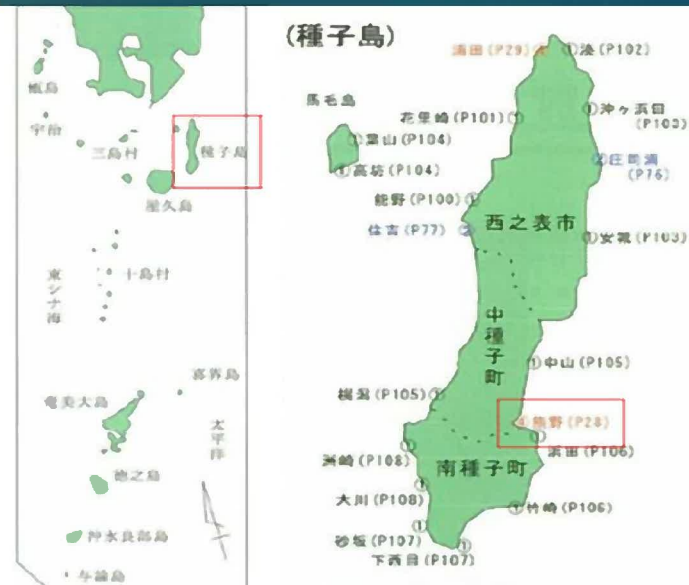
主な魚種：まぐろ、かじき、とびうお

種子島は、鹿児島県にある有人離島の中で最も東に位置する。人口は県内の離島で2番目に多い。また、地形は平坦で、日本の離島で10番目に大きい面積を有している。また、黒潮本流が回流する豊かな漁場に恵まれた種子島の南東海岸に位置しており、周辺海域では近隣漁港の漁船だけではなく宮崎県の漁船も多く操業しているため、古くから漁船等の避難港及び漁業活動の生産拠点漁港として重要な役割を担っている。

## ■事業の目的

本漁港は、南海トラフ地震防災対策推進地域内にあるとともに、県地域防災計画で最大震度6強の地震が想定されているが、主要な係留施設について耐震・耐津波性能が確保されておらず、外郭施設については設計波浪に対して天端高が不足しているなど、漁港施設の被災により、漁業活動に支障が生じ、島民の生活に大打撃が生じる。

よって、これらの施設の耐震・耐津波性能を確保するための整備を行う。



## 事業内容:

### ■主な事業量

A防波堤、-2.0m物揚場、-3.0m岸壁

### ■事業期間: R1～R7

### ■事業主体: 鹿児島県